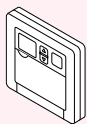


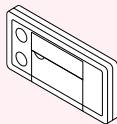
ガス給湯器

633-1100型

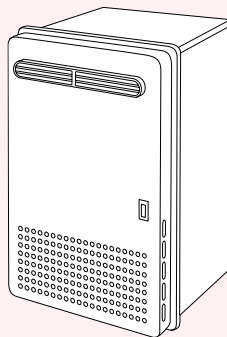
型式名 GQ-5012WZ



(メインリモコン)



(浴室リモコン)



(633-1100型)

取扱説明書

大阪ガス

- このたびは大阪ガスのガス給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- ・この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
 - ・別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。
 - ・この説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SAQ8245






SAQ8245 T

必ずお守りください(安全上の注意)-1

製品を安全に正しくお使いいただき、お客さまや他の方々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。


■ 危害・損害の程度による内容の区分

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

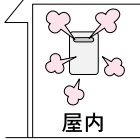
■ 注意・禁止内容の絵表示

 感電注意	 高温注意	 必ずおこなう	 アース必要	 禁止
 火気禁止	 接触禁止	 分解禁止	 ぬれ手禁止	

危険




屋内に設置しない




屋内

一酸化炭素中毒の原因になります。

警告



機器の設置・移動および付帯工事は、販売店に依頼する
安全に使用していただくため。



修理技術者以外は修理・分解・改造をしない
火災や故障の原因になります。

もくじ

もくじ	1
必ずお守りください(安全上の注意)	2
各部のなまえとはたらき(機器本体)	6

リモコン038-0198型,038-0199型をお使いの場合

各部のなまえとはたらき(リモコン)	7
メインリモコン038-0198型	7
浴室リモコン038-0750型	9
メインリモコン038-0199型	11
初めてお使いになるときは	13
使いかた	
時計を合わせる	14
お湯を出す/お湯の温度を調節する	15
お湯はりをする(お湯はりプザー)	17
浴室からメインリモコンのチャイムを鳴らす	19
リモコン操作音の消しかた、鳴らしかた	19
(メインリモコン038-0199型をお使いの場合のみ)	
即湯運転する	20
即湯運転の時間帯を予約する	21
冬期の凍結による破損予防	24
日常の点検・手入れのしかた	26
故障かな?と思ったら	28
アフターサービスについて	32
主な仕様	33

必ずお守りください(安全上の注意)-2

警告

- !** ガス漏れに気づいたときは、
1. すぐに使用をやめる
 2. ガス栓を閉める
 3. 販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する



- !** ガス漏れ時は、絶対に
- ・火をつけない
 - ・電気器具のスイッチの入切をしない
 - ・電源プラグの抜き差しをしない
 - ・周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、火災の原因になります。



- !** シャワー使用時は、手で湯温を確認してから使用する



入浴時も、浴そうの湯温を手で確認してから入浴する



やけど予防のため。

- !** シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転「切」にしない

高温に変更されたときのやけど防止のため。また、低温に変更されたり運転「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

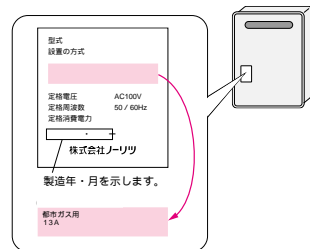
- !** 子供を浴室で遊ばせない
子供だけで入浴させない
思わぬ事故の原因になります。

- !** 異常燃焼・異常臭気を感じたときや、地震・火災などの緊急時は、次の手順に従う

1. 給湯栓を閉める
2. 運転スイッチを「切」にする
3. ガス栓・給水元栓を閉める
4. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

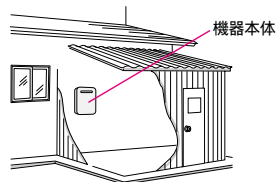
火災・感電・故障などの予防のため。

- !** 必ず銘板に表示のガスで使用する



表示以外のガス・電源を使用すると、異常燃焼し、火災や感電の原因になります。わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

- !** 増改築などで屋内状態にしない (波板囲いなどをしない)



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

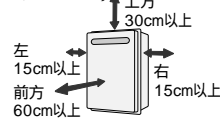
- !** 燃えやすい物をまわりに置かない (洗濯物、新聞紙、灯油など)



火災の原因になります。

- !** 灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない
火災の原因になります。

- !** 燃えやすい物とは離す (樹木、木材、箱など)



火災予防のため。

- !** スプレー缶を機器本体のまわりに置かない、使用しない
熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因になります。

注意

- !** 必ずアースする
機器が故障した場合、感電の原因になります。

- !** 電源プラグはぬれた手でさわらない



感電の原因になります。

- !** 電源プラグのほこりはときどき取る
ほこりがたまると、発火の原因になります。

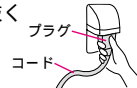
- !** 電源コード、電源プラグの破損・加工をしない

束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工しない。

感電、ショート、火災の原因になります。

- !** 給湯、シャワー、お湯はり以外の用途には使用しない
思わぬ事故を予防するため。

- !** 電源プラグは、コードを持たずにプラグを持って抜く



コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。

- !** 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不十分だと、感電や火災の原因になります。

- !** 使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない



やけど予防のため。

- !** 太陽熱温水器とは絶対に接続しない
お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

必ずお守りください(安全上の注意)-3

お願い

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない

雑用水として使用してください。

水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない

給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものは、ときどきフィルター(金網)を掃除するわからない場合は、販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

停電後(または電源プラグを抜いたあと)は、設定した現在時刻を確認する

停電すると運転が停止し、また設定した現在時刻がリセットする場合があります。

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシ(網入りガラスなど)に当たらないように設置する(増改築時注意)

ガラスが割れたり変色する原因になります。

温泉水や自家用井戸水で使わない

水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります

この機器は従来の給湯器に比べて熱効率が高いため正常でも排気口から白煙が出るこれは水蒸気が白く見えていて機器の故障ではありません。

使用時の点火、使用後の消火を確認する
ガス事故防止のため。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使用しない

変形する場合があります。

浴室リモコン・増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は事故の原因になります。

メインリモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

浴そう、洗面台はこまめに掃除する

湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

冬期は、凍結予防処置をする(☞P24,25)

凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする(☞P25)

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

積雪時には給気口、排気口の点検、除雪をする
雪により給気口、排気口がふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

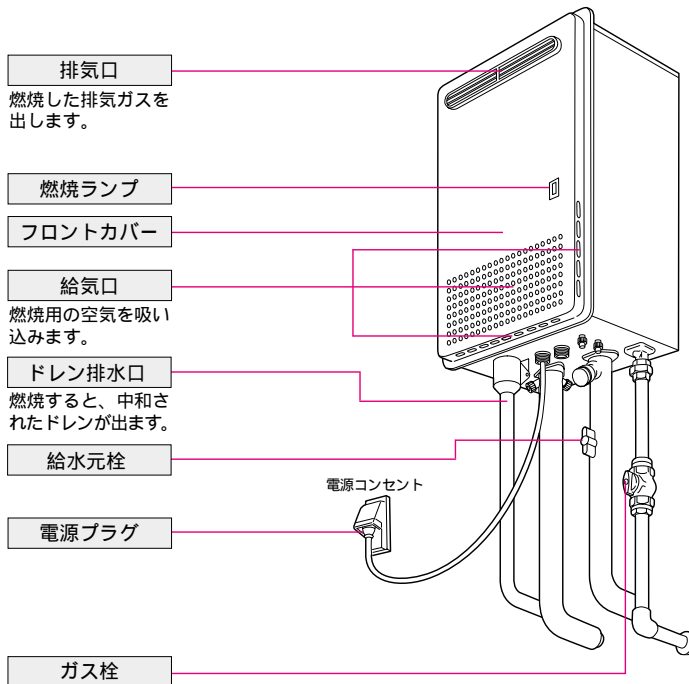
この機器の純正部品以外は使用しない
思わぬ事故の原因になります。

各部のなまえとはたらき(機器本体)

機器本体

633-1100型

【屋外設置形】

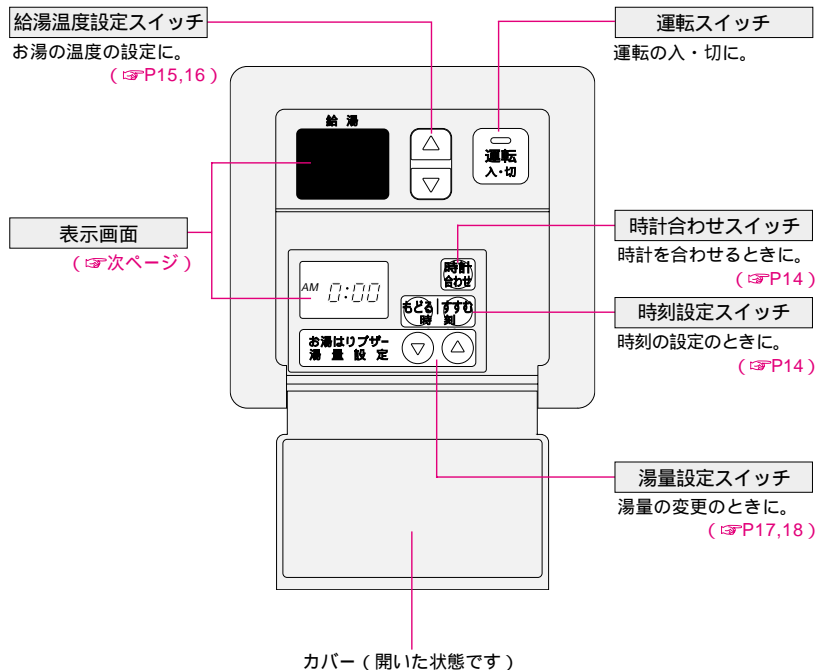


上のイラストは施工例です。

配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

各部のなまえとはたらき(リモコン-1)

メインリモコン(038-0198型)<別売品>

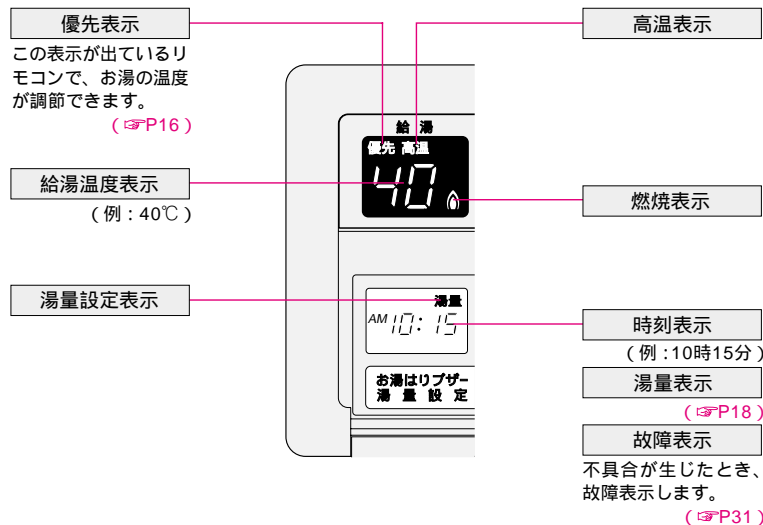


ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

外部運転スイッチがある場合 (リモコン以外で運転「入・切」操作ができます。) 前回設定したお湯の温度で出湯します。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、すべて表示したものです。実際の運転の時は、該当部分を表示します。



増設リモコン(049-0056型)<別売品>

寝室やリビングル-ムなどから

- ・運転スイッチの「入/切」
- ・給湯温度の設定

ができます。

(浴室リモコンがついている場合は、増設リモコンは設置できません。)

<給湯温度の設定のしかた>

「優先」を切り替えてから給湯温度設定スイッチで設定する。
(P16参照)

「優先」の切り替えかた

運転スイッチを押し続けていったん「切」にし、再度運転スイッチを押して、表示画面に「優先」を表示させる。

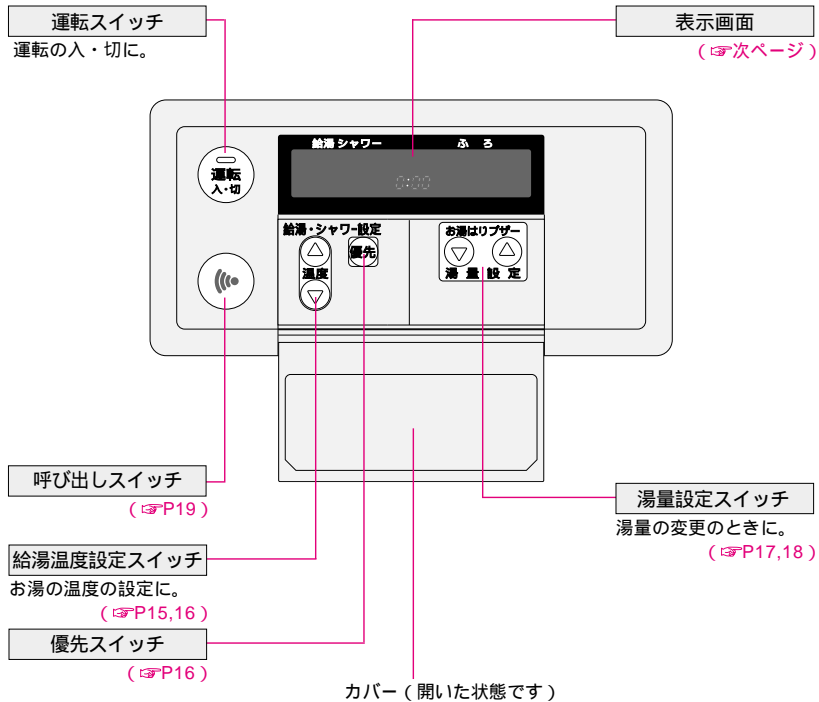
シャワ-などお湯を使用中のとき(表示画面に給湯燃焼表示「🔥」を表示しているとき)は、「優先」を切り替えないでください。



表示画面はメインリモコンと少し異なります。

各部のなまえとはたらき(リモコン-2)

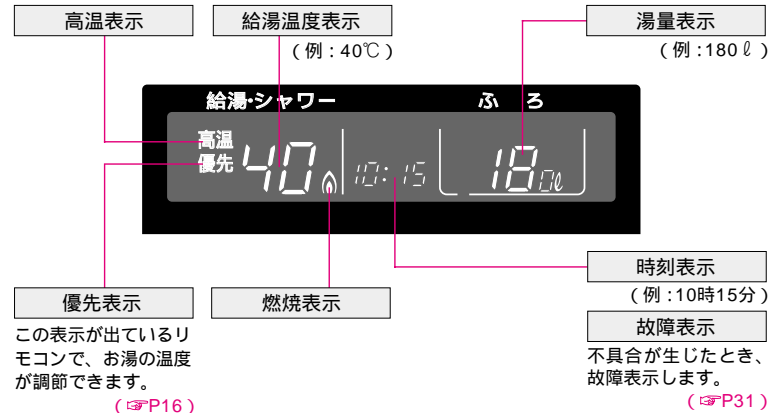
浴室リモコン(038-0750型)<別売品>



ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

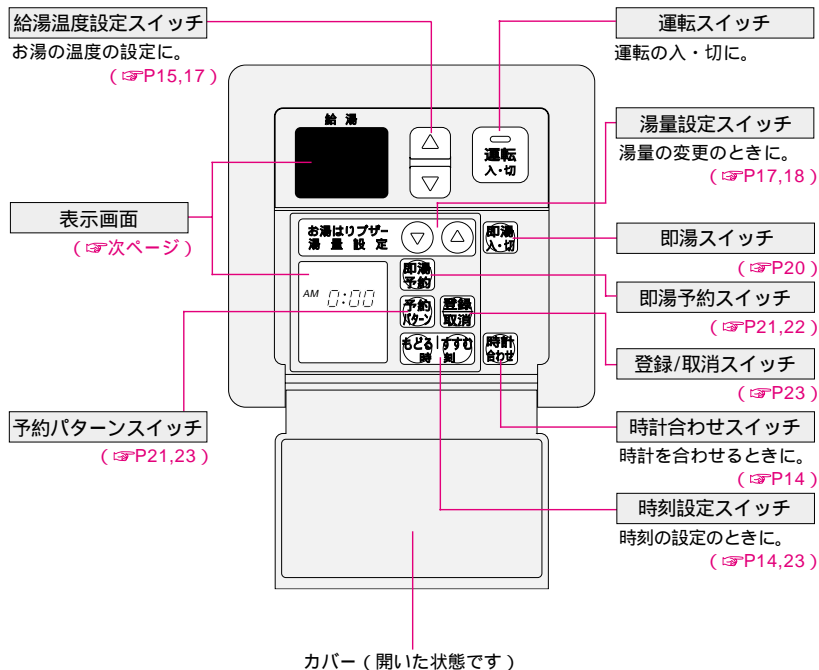
表示画面

下記の表示画面は説明のため、すべて表示したものです。実際の運転の時は、該当部分を表示します。



各部のなまえとはたらき(リモコン-3)

メインリモコン(038-0199型)<別売品>

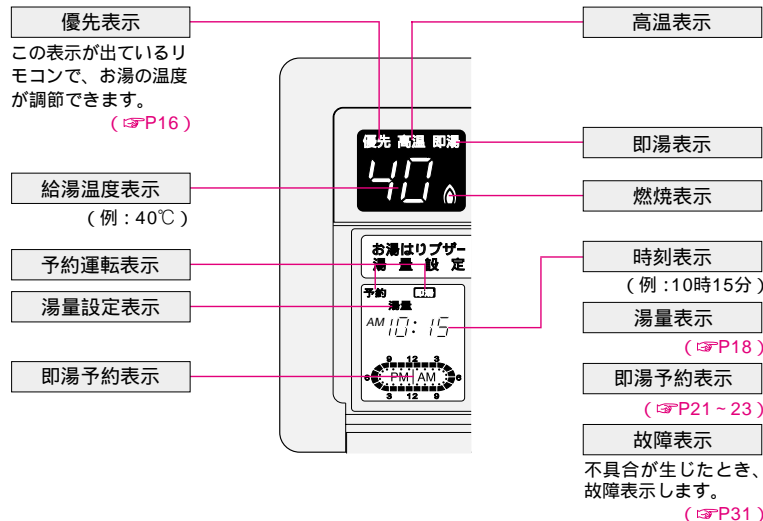


ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

外部運転スイッチがある場合(リモコン以外で運転「入・切」操作ができます。) 前回設定したお湯の温度で出湯します。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、すべて表示したものです。実際の運転の時は、該当部分を表示します。



増設リモコン(049-0056型)<別売品>

寝室やリビングル - ムなどから

- ・運転スイッチの「入/切」
- ・給湯温度の設定

ができます。

(浴室リモコンがついている場合は、増設リモコンは設置できません。)

<給湯温度の設定のしかた>

「優先」を切り替えてから給湯温度設定スイッチで設定する。
(P16参照)

「優先」の切り替えかた

運転スイッチを押していったん「切」にし、再度運転スイッチを押して、表示画面に「優先」を表示させる。

シャワ - などお湯を使用中のとき(表示画面に給湯燃烧表示「🔥」を表示しているとき)は、「優先」を切り替えないでください。



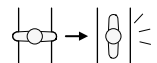
表示画面はメインリモコンと少し異なります。

初めてお使いになるときは

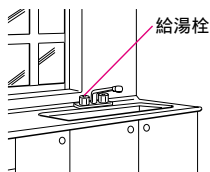
初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1～4 の手順でおこなってください。

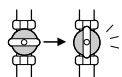
1 給水元栓を全開にする。
(左にいっぱい回す)



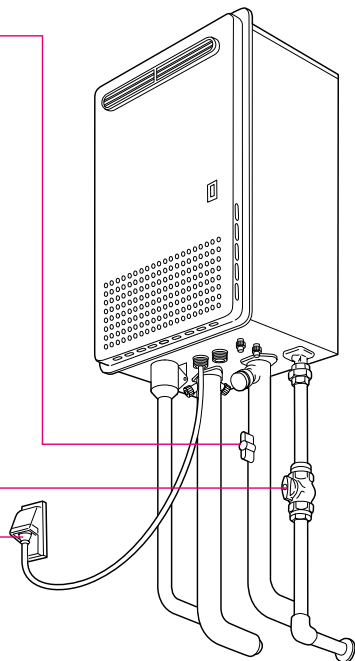
2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。



3 ガス栓を全開にする。



4 電源プラグを差し込む。

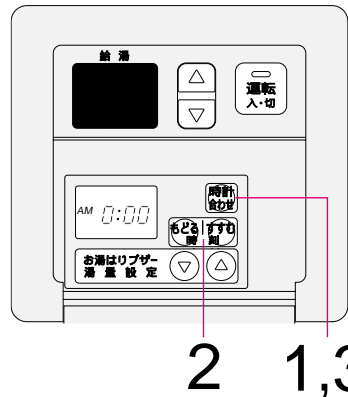


使いかた 時計を合わせる

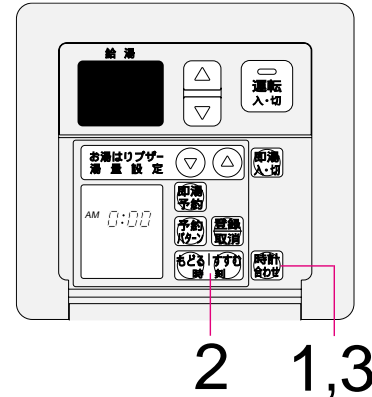
(メインリモコン038-0198型, 038-0199型がある場合)

運転スイッチ「入・切」に関係なく時計合わせや時計表示ができます。
(下の画面表示は運転スイッチ「入」の状態です。)

(メインリモコン038-0198型)



(メインリモコン038-0199型)



ここでは、メインリモコン038-0198型の表示画面で説明します

1 時計合わせスイッチを押す



《 AM 0:00 》が点滅します。



2 時刻を合わせる



一度押す毎に1分ずつ変わります。押し続けると10分ずつ変わります。



例:「午前10時15分」のとき

3 時計合わせスイッチを押す

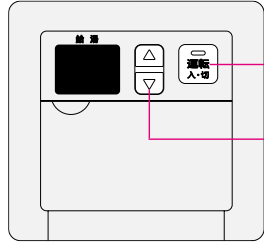


点滅から点灯に変わり、時計が動き出します。



使いかた お湯を出す/お湯の温度を調節する

(例：メインリモコン038-0198型)



1
2

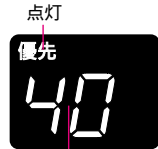
ここでは、メインリモコン038-0198型で説明します

< 運転スイッチ「切」のとき >

1 運転スイッチを押す



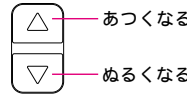
温度表示が点灯します。



前回に設定した温度
(例：40℃)

< 一度設定すると記憶します >

2 温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)



点灯確認



お湯の温度

3 給湯栓を開ける



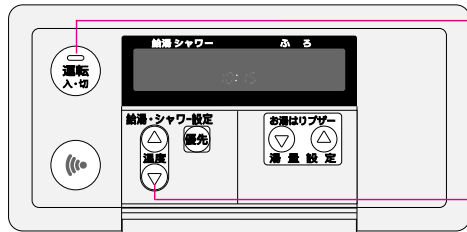
点灯

4 給湯栓を閉める



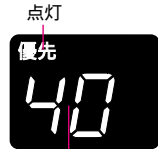
消灯

(浴室リモコン038-0750型)



1
2

温度表示が点灯します。



前回に設定した温度
(例：40℃)

警告

やけど予防のために



シャワーなどお湯を使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

60℃、75℃に設定したときは温度表示が点滅 約10秒後、点灯して高温が出ることをお知らせします。

60℃、75℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。表示の温度をよく確かめてから使用してください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は「優先」を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。



< リモコン表示画面 >

点滅 点灯



(℃、目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60	75
食器洗いなど	シャワー、給湯など			給湯など				高温					

初期設定(工場出荷時)=40℃

いったん運転を切り再使用する場合、前回の設定温度が75℃のときは、安全のため60℃になります。

お湯の温度を調節できない場合は以下の操作をしてください - 優先切替 (メインリモコン・浴室リモコンの両方がある場合)

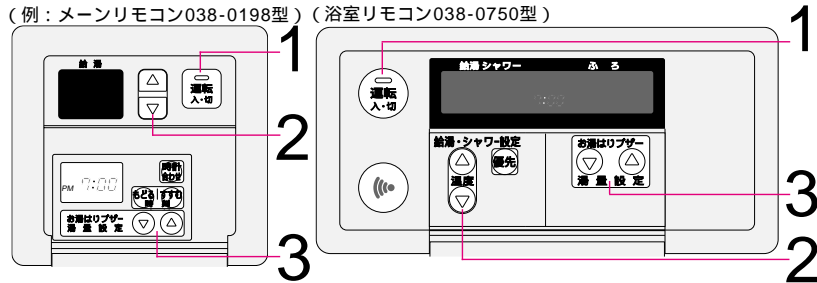
	湯温調節できない状態	湯温調節するには(優先切替)	湯温調節できる状態	
浴室リモコン	点灯していない 給湯シャワー 40	優先スイッチを押す 優先	点灯 給湯シャワー 優先 42	優先表示が点灯しているリモコンでお湯の温度を調節できます。
メインリモコン	点灯していない 42	運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする 消灯 点灯 運転入切	点灯 優先 40	設定温度は例です。

お湯はり中にこの操作をすると、設定した湯量では、お湯はりプザーは鳴りません。

使いかた

お湯はりをする(お湯はりブザー)

(例：メインリモコン038-0198型) (浴室リモコン038-0750型)



連結設置している場合は、湯量を設定できません。

ここでは、メインリモコン038-0198型で説明します

< 運転スイッチ「切」のとき >

< 一度設定すると記憶します >

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうのふたをする。(給湯栓の蛇口の部分は開けておく)

1 運転スイッチを押す

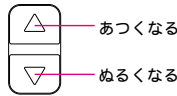


点灯



前回に設定した温度 (例：40°C)

2 温度を調節する (変更しないときは温度を確認する)



点灯確認



お湯はりの温度 (例：41°C)

設定した湯量になったときにリモコンのブザーが約10秒間鳴ってお知らせします。

(お湯は自動的に止まりません)

工場出荷時は、990%の設定です。(お湯はりブザーは鳴りません。)



お湯はり温度の目安

(°C・目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ											

初期設定(工場出荷時)=40°C

< 一度設定すると記憶します >

3 湯量を調節する (変更しないときは湯量を確認する)



40~260(20%きざみ)・300・350・400・990%の値で調節できます。(目安の量)

注) 990%の場合、ブザーは鳴りません。

連結設置している場合は、湯量を設定できません。



お湯はりの湯量 (例：180%)

3秒後時計表示に変わります。

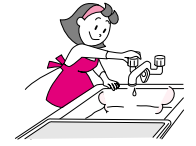
4 給湯栓を開ける



サーモ付混合水栓の場合は、水栓側の温度設定を最も高温にしてください。

5 ブザーが鳴ったら給湯栓を閉める

ブザー(ビップ音)が鳴ったら設定量お湯はりしました。お湯を止めてください。



注) 990%の場合、ブザーは鳴りません。



消灯



警告

優先ランプのついているリモコンの給湯温度でお湯はりします



高温注意

浴室リモコンでお湯はり温度を設定しても、お湯はりにメインリモコン側に優先を切り替えると、お風呂もメインリモコンの給湯温度でお湯はりします。メインリモコンで高温に設定している場合などは特に注意してください。

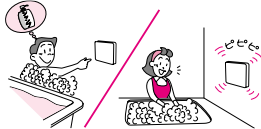
メインリモコン・浴室リモコンのどちらにも優先があっても関係なく、湯量の設定ができます。お湯はりに中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴そうに残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。お湯はりをしていなくても、台所・他で設定した湯量まで連続してお湯を使用すると、お湯はりブザーが鳴ります。

使いかた 浴室からメインリモコンのチャイムを鳴らす (メインリモコン・浴室リモコンの両方がある場合)

(浴室リモコン038-0750型)



浴室にいるときに、何か必要な物があつたり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。



呼び出しスイッチを押す



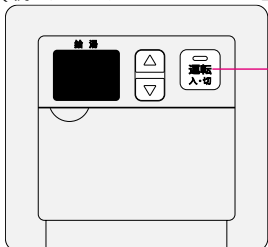
メインリモコンでブザーが約3秒間鳴ります。

呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます

使いかた リモコン操作音の消しかた、鳴らしかた

各リモコンで個別に設定できますが、ここでは、リモコン038-0198型でご説明します

(例：メインリモコン038-0198型)



運転「切」の状態
で運転スイッチを約5秒間押す

リモコン操作音を
消す設定時



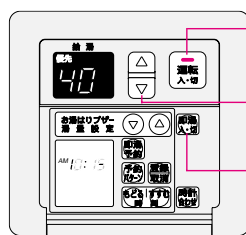
リモコン操作音を
鳴らす設定時



呼び出し音とお湯はりブザーは、リモコン操作音を消しても鳴ります。

リモコンは各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ビッ」という操作音が鳴ります。お好みにより、この音を鳴らさないようにしたり、鳴るようにしたりできます。(お買い上げ時は、鳴るように設定しています)

使いかた (メインリモコン038-0199型をお使いの場合のみ) 即湯運転する



1
2
3

即湯運転とは・・・
給湯配管内のお湯をあらかじめ暖め、保温します。
給湯栓を開ければすぐにお湯が出ます。

< 運転スイッチ「切」のとき >

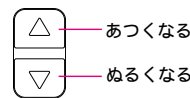
1 運転スイッチを押す



前回到設定した温度
(例：40℃)

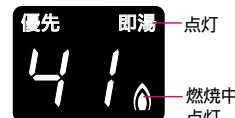
< 一度設定すると記憶します >

2 温度を調節する
(変更しないときは
温度を確認する)



お湯の温度

3 即湯スイッチを押す



燃烧中
点灯

即湯運転をやめたい時

もう一度
即湯スイッチを押す。
(即湯表示消灯)



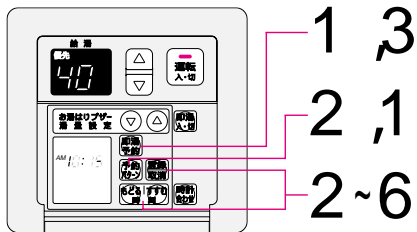
警告

即湯運転中に《優先》を切り替えると切り替えたほうの前回設定した温度に変わり、即湯運転をつづけます。表示の温度をよく確かめてから使用してください。
前回設定した温度が現在の設定温度より高い場合は、配管内のお湯が熱いためしばらく熱いお湯が出ますので、やけどなどに注意してください。

保温の最高温度は60℃です。ただし、設定の切り替えで75℃も可能です。
お湯の温度は、必ずしも設定温度になりません。目安としてお使いください。
即湯運転中は、お湯を使用しなくても燃烧表示が点灯・消灯をくり返します。(保温時に燃烧するため) 24時間即湯運転をして連続30日以上たつと、マイコンメータが警告表示を出すおそれがあります。
くわしくは、販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。

使いかた (メインリモコン038-0199型をお使いの場合のみ)

即湯運転の時間帯を予約する-1



予約パターンを設定するとその時刻に即湯運転します
一度設定すると毎日その時刻に即湯運転します。

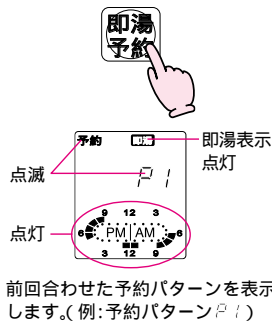
予約パターン	P1	P2	P3
即湯運転の時間帯	AM 6時 ~ AM 9時 AM 11時 ~ PM 1時 PM 5時 ~ PM 9時	AM 6時 ~ PM 9時	自由に時間帯を設定できます (P23)
表示画面			

予約パターン P1 の場合 (P2 も同様の操作手順です)

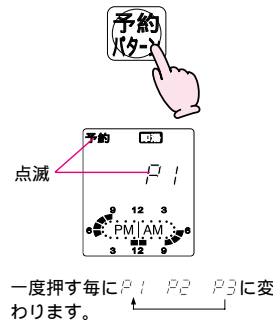
運転前の準備

- 給湯温度を確認する。
- 現在時刻が正しいかどうか確認する。

1 即湯予約スイッチを押す



2 予約パターンを P1 にする (変更しないときは予約パターンを確認する)



運転スイッチの「入・切」に関係なく予約できます。(イラストは「入」の状態です。)
点滅のまま約30秒操作しないと、そのパターンで予約設定されます。
24時間即湯運転するときは、即湯スイッチ「入」の状態で使用してください。
(24時間の予約はできません。)

3 即湯予約スイッチを押す

次回の予約時刻から即湯予約運転を開始します。

例えば
即湯予約スイッチを押した時刻が
AM 11:00 ~ PM 5:00の間なら



予約パターンの表示から現在時刻表示に変わります。

PM 5時から
即湯予約運転を
開始したい



AM 11:00 ~ PM 1:00の
間で押してもすぐに即湯
予約運転はしません。

次回の予約時刻からではなく、すぐに
即湯予約運転を開始したいときは

即湯予約スイッチを押し
次に
即湯スイッチも押す



今すぐ
即湯運転を開始
します

予約運転開始

予約した時刻になると即湯運転を開始しますが、設定温度になるには時間がかかります。
(運転スイッチが「切」の場合でも「入」になります。)

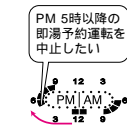


予約運転終了

予約運転終了の時刻になると自動的に即湯運転を終了します。
(運転スイッチは「入」のままです。)



即湯予約運転を中止したいとき



PM 1:00 ~ PM 5:00
の間で即湯予約スイッチを押す

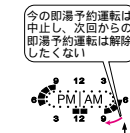


即湯予約スイッチを押す、次に即湯スイッチも押す



即湯スイッチを押さないと、次に即湯スイッチを押すまで即湯運転を続けます。

予約時刻中の即湯運転のみ中止したいとき



即湯スイッチのみ押す



次回からの予約は継続され、AM 11:00には即湯予約運転を開始します。

予約時刻外に即湯運転したいとき



AM 10:00に即湯スイッチを押す

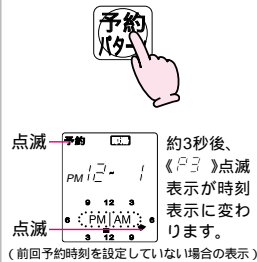


予約は継続され、PM 1:00に即湯予約運転は止まります。

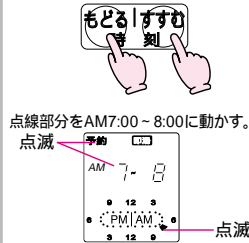
使いかた (メインリモコン038-0199型をお使いの場合のみ) 即湯運転の時間帯を予約する-2

予約パターンP3の場合
P21の予約パターンP1の操作手順2のかわりに、以下の1~6の操作をして予約設定をします。
あとはP22の操作手順3以降と同様です。
時刻設定スイッチで予約したい時刻に合わせ、登録・取消スイッチを押して1時間ずつ登録します。
例：AM7時~AM8時、PM12時~PM2時に即湯予約したい場合

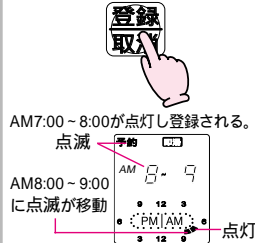
1 予約パターンをP3に合わせる



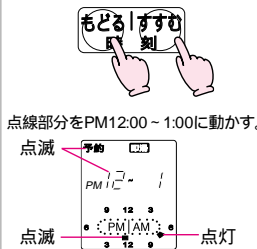
2 時刻設定スイッチでAM7時に合わせる



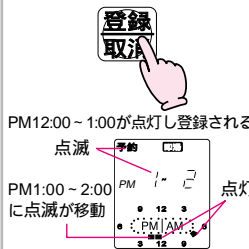
3 登録/取消スイッチを押す



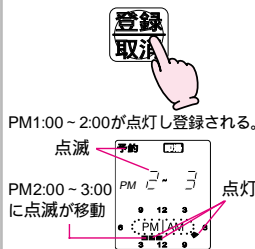
4 時刻設定スイッチでPM12時に合わせる



5 登録/取消スイッチを押す



6 登録/取消スイッチで登録する



登録を取り消したい場合

点滅している《 》を取り消したい《 》に動かし、登録/取消スイッチを押す。



運転スイッチの「入・切」に関係なく予約できます。(イラストは「入」の状態です。)
点滅のまま約30秒操作しないと、そのパターンで予約設定されます。
24時間即湯運転するときは、即湯スイッチ「入」の状態で使用してください。
(24時間の予約はできません。)

冬期の凍結による破損予防-1

冬期には機器や配管内の水が凍結し、破損することがありますので、以下の方法で凍結を予防する必要があります。

通常の寒さのとき [外気温-15℃までで無風のとき]

自動的に凍結予防します。

電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。
運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

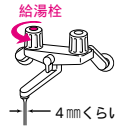
気温が下がってくると、凍結予防ヒータが自動的に作動して機器内を保温し、凍結を予防します。

凍結予防ヒータでは、給水・給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できません。
必ず保温材または、電気ヒータを巻くなどの処置をしてください。
(わからないときは、販売店に確認してください。)

冷え込みが厳しいとき [外気温が極端に低くなる日(-15以下)や、それ以上の気温でも風のある日]

以下の要領で、通水による凍結予防をしてください。

1. 運転スイッチを「入」にし、運転ランプの点灯を確認する。
2. ガス栓を開める。
3. 給湯栓を開け、約1分そのままにし、リモコンの表示部に《 11 》が点滅しているのを確認する。
《 11 》以外の表示が出る場合もあります。
4. 給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc・・・太さ約4mm)を流したままにしておく。
サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。
5. 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。



この方法は、機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。
やけど予防のため。
この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P25の要領で水抜きをおこなってください。

凍結して水が出ないとき

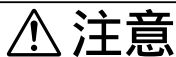
1. ガス栓・給水元栓を開める。
2. 運転を「切」にし、給湯栓を開ける。
3. とどろき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4. 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上、P13の「初めてお使いになるときは」の手順1~4にしたがって使用してください。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。機器の故障の原因となります。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

冬期の凍結による破損予防 -2

長期間使用しないとき

以下の要領で水抜きをしてください。



お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

床等に水がこぼれないよう容器などで排水を受けてください。

1 運転スイッチを「入」にし、運転ランプ点灯を確認する。

2 ガス栓を閉める。



3 給湯栓を開け、約1分そのままにし、リモコンの表示部に《！！》が点滅しているのを確認する。
《！！》以外の表示が出る場合もあります。

4 給水元栓を閉める。



5 運転スイッチを切らないで、電源プラグを抜く。
ぬれた手でさわらないで

6 すべての給湯栓を全開にする。 給湯栓



7 すべての水抜き栓を左に回してはずす。
(水抜き栓からお湯または水が約4000cc出ます。)

8 水抜きの操作より10分経過後、完全に排水したことを確認し、すべての水抜き栓、およびすべての給湯栓を閉める。

この方法では、給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。
必ず保温材または、電気ヒータを巻くなどの処置をしてください。
(わからないときは、販売店に確認してください。)

再使用のとき

1. すべての水抜き栓が閉まっていることを確認する。
2. すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
3. P13の「初めてお使いになるときは」の手順にしたがってください。

日常の点検・手入れのしかた-1

点検月1回程度)



お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

チェック 機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレ-缶など、燃えやすいものを置いていませんか。(P4)

チェック 運転中に機器から異常音が聞こえませんか。

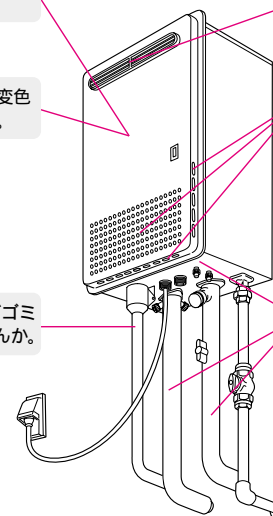
チェック 排気口がほこりなどでふさがっていたり、ススがついていませんか。

チェック 機器の外観に異常な変色や傷はありませんか。

チェック 給気口がほこりなどでふさがっていませんか。

チェック ドレン排水パイプがゴミ等でつまっていませんか。

チェック 機器・配管から水漏れはありませんか。



日常の点検・手入れのしかた-2

お手入れ(月1回程度)

機器本体

機器の外装の汚れは、ぬれた布で落としたあと、充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。
変形する場合があります。
浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
(メインリモコン・増設リモコンは防水タイプではありません。)

< 定期点検のすすめ(有料) >

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、
年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら-1

「温度」に関すること

給湯栓を開いても
お湯が出ない

- ・ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- ・断水していませんか？
- ・給湯栓は充分開いていますか？
- ・凍結していませんか？
- ・ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？
- ・運転スイッチは「入」になっていますか？

< 即湯運転を設定していないとき >

- ・機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。

< 即湯運転を設定しているとき >

- ・給湯温度・施工条件等により、即湯スイッチを押してから、配管内のお湯の温度が設定温度になるまで時間がかかります。

低温のお湯が出ない

- ・ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- ・給湯温度設定は適切ですか？(☞P15,16)
- ・夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

高温のお湯が出ない

- ・ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- ・給湯温度設定は適切ですか？(☞P15,16)

給湯栓を絞るすぎて
水になった

- ・給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5ℓ以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

給湯温度の調節ができない

- ・メインリモコン・浴室リモコンの両方がある場合、操作している方の優先ランプは点灯していますか？

(☞P16)

故障かな？と思ったら-2

「湯量」に関すること

給湯栓から出るお湯の量が変化する	<ul style="list-style-type: none">・お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。・水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。・お湯の温度を安定させるため、お湯の出始めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。
お湯はりの量が設定した湯量にならない	<ul style="list-style-type: none">・お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。・残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴そうに残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。

「リモコン」に関すること

運転ランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none">・停電していませんか？・電源プラグが差し込まれていますか？
時刻表示が「0:00」になっている 停電または電源プラグを抜いた後、 給湯温度が変わってしまう	<ul style="list-style-type: none">・停電後または電源プラグを抜いた後、再通電すると表示画面の時刻表示が初期設定に戻る場合があります。なお、給湯温度表示・お湯はりブザー湯量表示などもお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので、確認してください。
表示画面(液晶)が乱れている	<ul style="list-style-type: none">・リモコンをかいた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあります。(30分以上放置しておくとも正常に戻ります。)
設定量までお湯はりしても お湯はりブザーが鳴らない	<ul style="list-style-type: none">・お湯はりブザーは、給湯器で燃焼したお湯が設定量連続して出ると鳴るしくみです。サーモ付混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるので、設定したお湯はり量より水の分だけ多いところでブザーが鳴ります。・99%に設定した場合はブザーは鳴りません。

「音」に関すること

お湯を使用していないのに 燃烧表示が点灯する ポンプの音がする	<ul style="list-style-type: none">・即湯運転中は給湯配管内の温度が下がると自動的に燃焼して暖める保温機能があるため、ポンプが動き、お湯を使用しなくても燃焼表示が点灯します。
運転を停止しても しばらくの間ファンの 回転音(ブーン)がする 気温が下がってくると ファンの回転音(ブーン)がする	<ul style="list-style-type: none">・再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転します。

その他

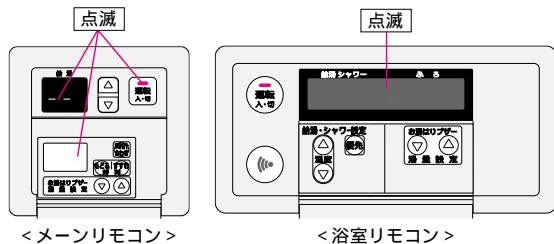
使用中に消火した	<ul style="list-style-type: none">・ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？・断水していませんか？・給湯栓は充分開いていますか？・ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？
寒い日に排気口から白い煙が出る	<ul style="list-style-type: none">・冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えるためです。
お湯が白く濁って見える	<ul style="list-style-type: none">・これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。
機器の給湯側の水抜き栓 (過圧防止安全装置)から、 お湯(水)が少しの間出ることがある	<ul style="list-style-type: none">・機器本体内部に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、水抜き栓から水滴がおちることがあります。

故障かな？と思ったら-3

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、その原因を故障表示が点滅してお知らせします。下表に応じた処置をしてください。

例：《！！》を表示したとき、右図のような点滅をくりかえします。



表示	原因	処置
！！	給湯の点火エラーが生じたため	ガス栓が開いているか確認し、運転スイッチをいったん「切」にして給湯栓を開き、再度「入」にして表示が出なければ正常です。
92	中和剤の交換が必要です	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
99	機器の燃焼に異常が生じています	販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

以下の場合、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください

- ・上記以外の表示（例：51など）が出るとき
- ・上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- ・その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼される時

P28～31の「故障かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

品名 …………… 633-1100型
 本体の正面左に貼付の銘板をご覧ください
 （下記のように製品名を記載しています）



お買い上げ日 …… 保証書をご覧ください
 異常の状況 …… 故障表示など、できるだけ詳しく
 ご住所・ご氏名・電話番号
 訪問ご希望日



保証について

この取扱説明書には保証書がついています。必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。但し、最低保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。不明のときは、移設先のごガス事業所・お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

50号	
製 品 名	633-1100型
型 式 名	GQ-5012WZ
種 類	水道直結式
設 置 方 式	屋外設置型
点 火 方 式	電子イグナイタによるダイレクト点火
水 使 用 水 圧 kPa	98.1 - 981 (1.0 - 10.0kgf/cm ²)
圧 作 動 水 圧 kPa	9.81 (0.1kgf/cm ²)
最低作動流量 ℓ/分	3.5
外 形 寸 法 mm	高さ830 × 幅480 × 奥行360
質 量 (本 体) kg	63
接 続 口 径	給 湯 R1
	給 水 R1
	ガ ス R3/4
電 源	A C 100V (50/60Hz)
電 気 開 閉 消費電力(50/60Hz) W	115 / 115 (凍結予防ヒータ 387)
湯 温 制 御 方 式	電子式ガス比例制御方式
安 全 装 置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置

能力表

使 用 ガ ス	1時間当りのガス消費量(最大消費量) kW(kcal/h)	出湯能力(最大時) ℓ/分	
		水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A	95.9 (82,500)	50 / 31.5

メモ



メモ欄として活用してください。